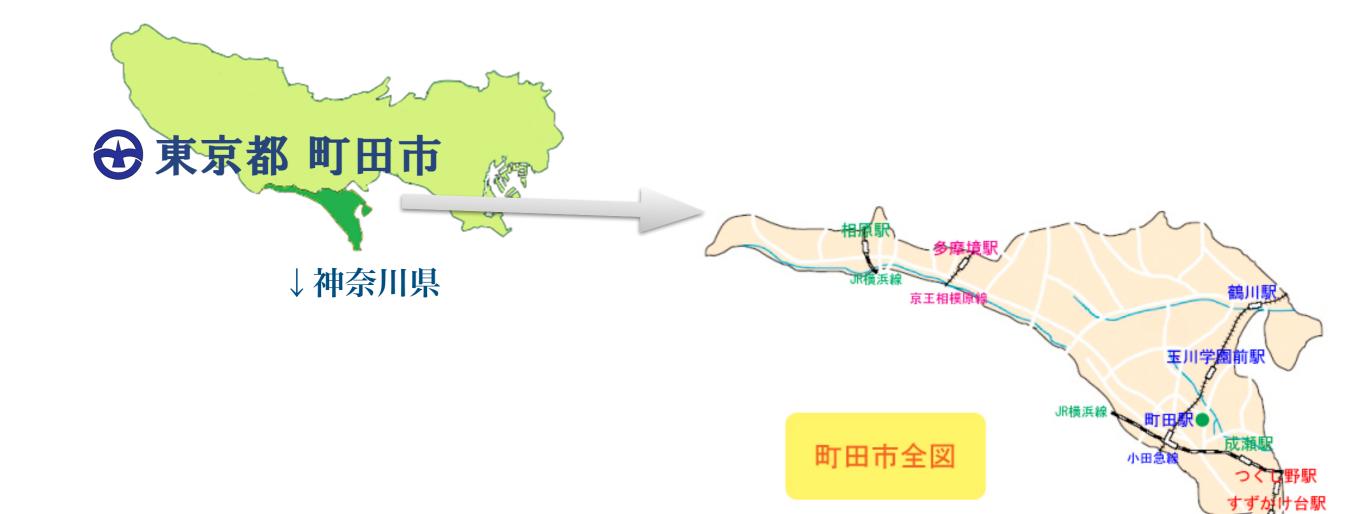
ICTで支える学び・気持ち・自己肯定感~iPadやPepperの活用を通して~

魔法のWallet 北九州セミナー

町田市立南つくし野小学校 太田啓介

本日の発表について

- 1. 対象児童Kくんについて
- 2. 昨年度までの実践について
- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学力の定着
- 5. 取り組みの実際②気持ちを落ち着ける
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し



町田市立南つくし野小学校 通常級23学級 特別支援学級3学級 24名在籍 (知的固定級) 町田市内の特別支援学級としては 大規模な部類である。



1. 対象児童Kくんについて

- 2. 昨年度までの取り組みについて
- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学力の定着
- 5. 取り組みの実際②気持ちを落ち着ける
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し

Kくんについて

- 特別支援学級在籍の3年生男子。
- 1年生3学期に本校通常級より転籍。(発表者は転籍以来担任を続けている)
- FSIQ:○ VCI:▽ PRI:○ WMI:▼ PSI:◎
- AD/HD、LDの診断が出ている。

転籍当時のKくん





学習の難しさ

- ・集中の持続、細部への注目
- ・学習空白





情緒の不安定さ

・コミュニケーションスキル全般の

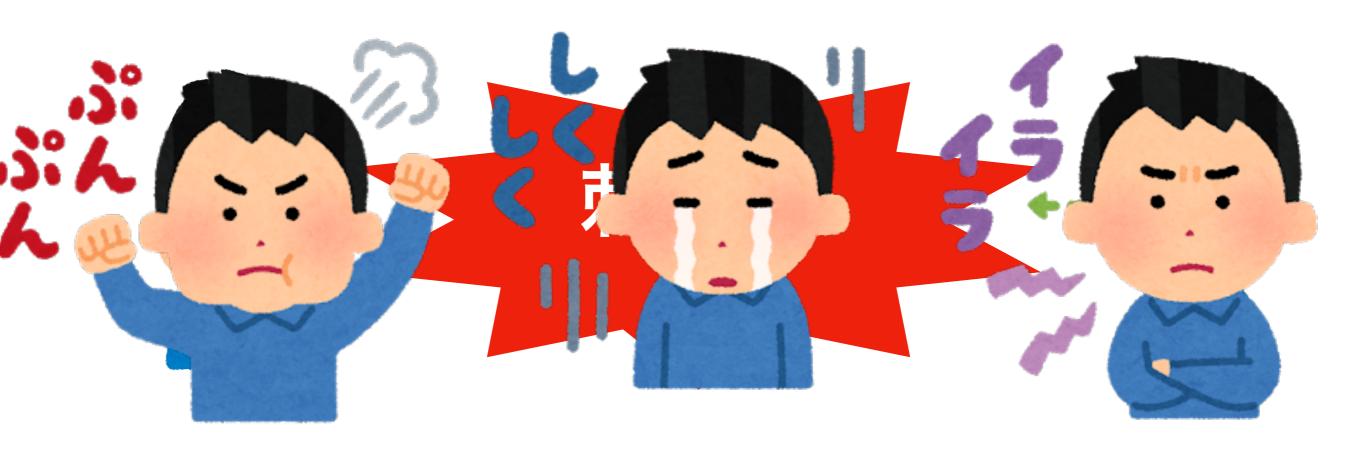
低さ



自己肯定感の低さ

- ・「うまくいかなかった」思いがあった転籍
- ・学習や周囲との関係での失敗経験

困難の背景



刺激に弱く、見えるもの、聞こえるものへ過剰な反応

- ←刺激にどう反応したらよいかがわからない
- ←反応する自分自身をコントロールしきれない

- 1. 対象児童Kくんについて
- 2. 昨年度までの取り組みについて

学習を支える 気持ちを支える 得意なことでかかわる

- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学力の定着
- 5. 取り組みの実際②気持ちを落ち着ける
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し

昨年度の実践(学びを支える)

	アプリ	名称	使用について
算数で		あんざんマン あんざんマンと算ス トーン	たし算・ひき算やかけ算の定着 を図るため、支援級の学習の中 や家庭学習で活用。
国語で	ルシングラング N	小2漢字ドリル-小学 校で学ぶ漢字160字! 小学2年生国語 こと ばと文	2年生で学習する漢字や言語事項 の定着を図るため、主に家庭学 習で活用。
交流学習で		「7notes」 「シンプルカメラ」 「写真」	交流学習(算数)の際、ノート テイクのサポート手段として活 用。





小学 2 年生

かん字ドリル



















₁11 4G 74% ■

11:51 2月6日(水)

おり紙

1人に5枚ずつ7人にくばる

$$5 \times 7 = 35$$

35枚

$$95 \times 4 = 20$$

20cm

$$5 \times 1 = 5$$

$$5 \times 2 = 10$$

$$5 \times 3 = 15$$

$$5 \times 4 = 20$$

$$5 \times 5 = 25$$

$$5 \times 6 = 30$$

$$5 \times 7 = 35$$

$$5 \times 8 = 40$$

$$5 \times 9 = 45$$







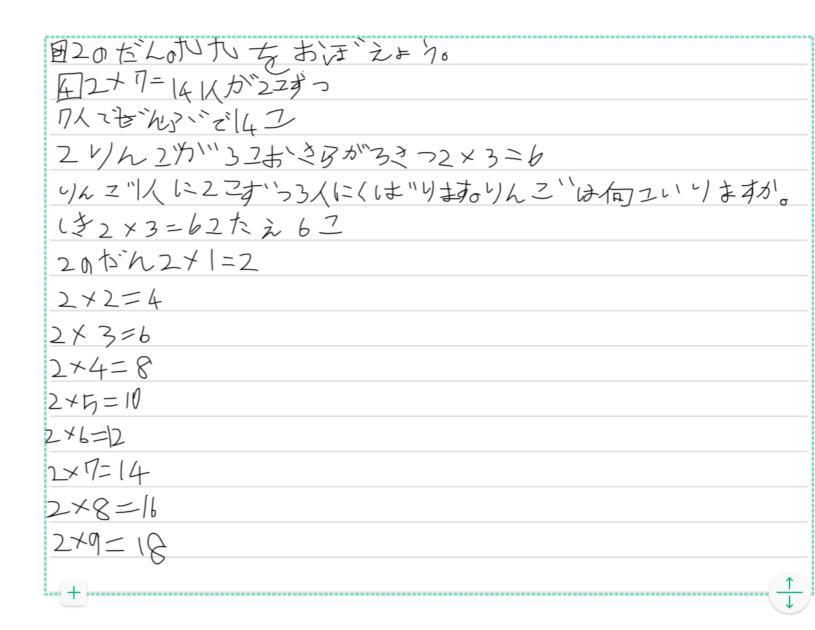




2018-09-25







「7notes」を使用したノートテイク

成果(学びを支える)

- ① 2桁のたし算、ひき算など、2年生の算数の内容の定着が進んだ。
- ② 書くことの苦手さはあるものの、2年生配当の 漢字を一通り学習し、正答できることが増え た。
- ③ 交流学習場面でノートテイクの方法を検討し、 学習場面に応じた最適な方法でノートテイクが 可能となった。

昨年度の実践 (気持ちを支える)

	名称	使用について
•••	ここち日記	文章と4種類のアイコンで記録できる。当初は「その日の出来事や気持ちを肯定的に捉えること」をねらいとしていた。
	Simplemind+	マインドマップ作成アプリ。なぜ困った状況になったかを分析的に整理する。



日記





***** 100%





きょうは、トマトなえの、葉が、増えていたのでとても嬉しかったです。

2018/06/30(土)



きょうは、とても、悲しかったです。

2018/06/29(金)



きょうは、楽しかったです。

友達同士のトラブルに怒って教室に帰ってきてから、「ここち日記を書きたいです」と担任に伝えてきた。

2018/06/28(木)



きょうは、ちょっとだけ、楽しくないです。 くんが、 くんに、起こったから、ぼくも、おこっちゃったから、楽しくないです。あと、かなしいことがあります、それは、プールカードを、忘れたから、かなしいです。

2018/06/27(水)



きょうも、楽しくないです。友達同士のトラブルに怒る。

2018/06/26(火)



きょうは、あんまり、楽しくないです。授業中、強くイライラする。



















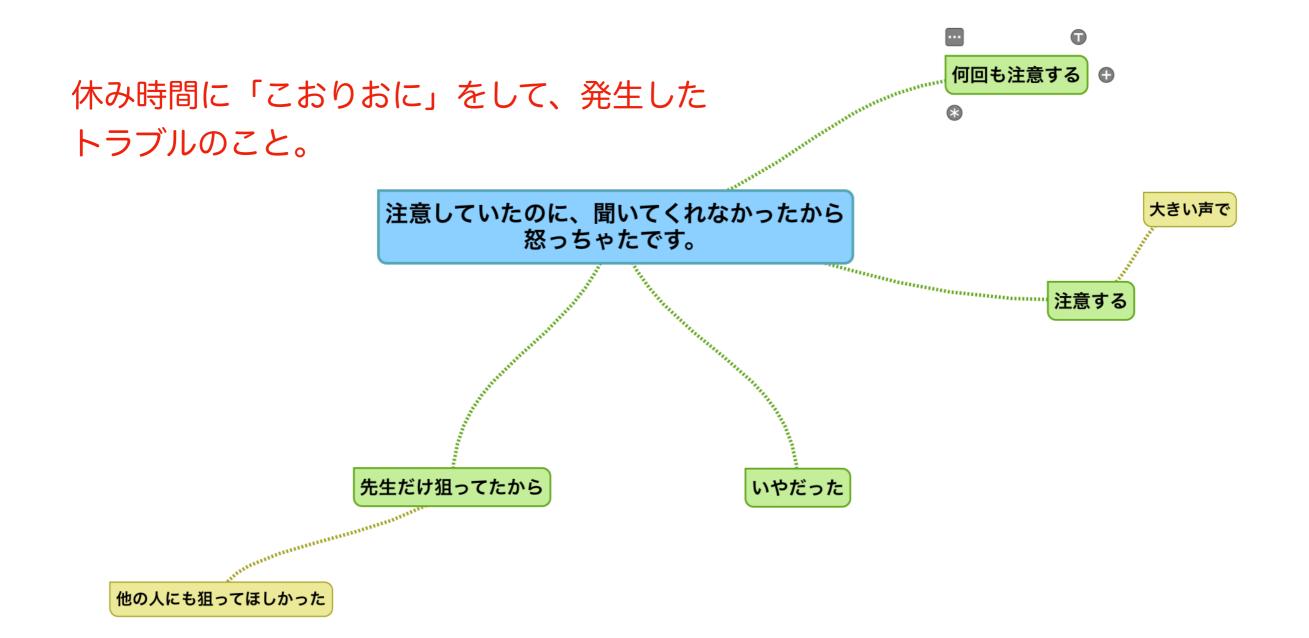
マインドマップ 📝 🗸 🕥 🗋 注意していたのに、聞いてくれなかったから 怒っちゃたです。 🔠







000



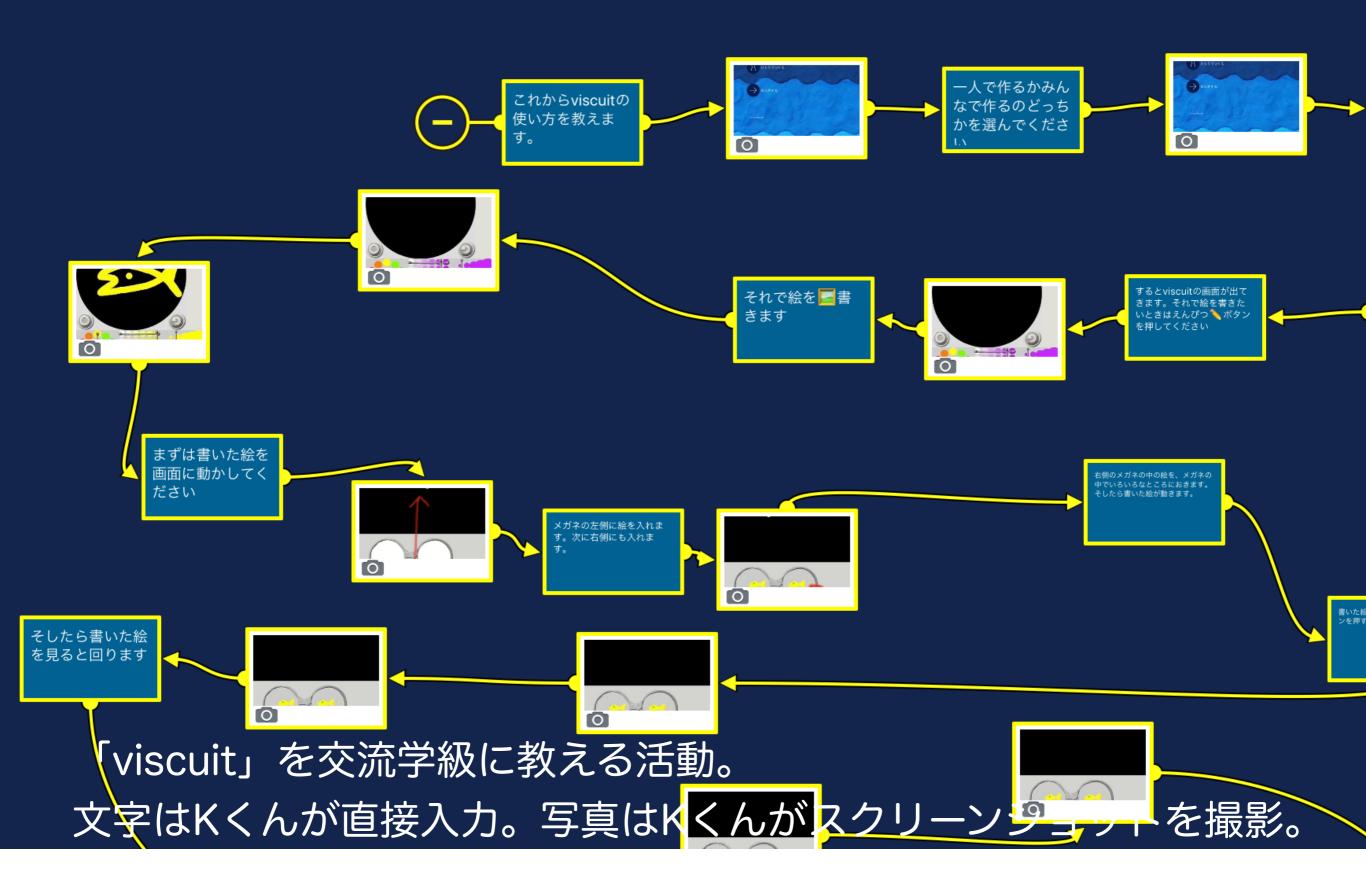
成果 (気持ちを支える)

- ① 「ここち日記」は記録し続けるうちに、マイナ スの感情を表出する手段としても機能した。
- ② 「Simplemind+」でトラブルの原因を分析的 に整理したことで、自身のことを冷静に振り返 ることができるようになった。

昨年度の実践 (得意なことでかかわる)

Kくんと交流学級(元の在籍学級)とが関わる機会を設ける

名称	使用について
ロイロノート	プレゼンテーションソフト。情報を まとめて振り返りを行うときにも有 効。
visit	プログラミング教材として、本校の PC室における授業でPC版を使用。



先生役となり、スライドを使ってを説明。一緒に活動する。

成果 (得意なことでかかわる)

- Kくんが主役となって交流学級とかかわることができ、Kくんにとって大きな自信になった。
- ② 「viscuit」を教える活動はKくんの交流学級に とどまらず、Kくんを中心とした複数メンバー が2年生全クラス(当時)に「viscuit」を教え る活動につながった。

- 1. 対象児童Kくんについて
- 2. 昨年度までの取り組みについて
- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学力の定着
- 5. 取り組みの実際②気持ちを落ち着ける
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し

Kくんの将来像

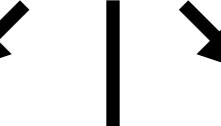


再転籍

何が必要?



当該学年の学習が可能となる。



自己肯定感が高まる

自分で気持ちを落ち着けて 行動できる。

今年度の取り組み

当初設定した目標

- ① 将来的な通常級への再転籍を念頭に、学年相応の学力の定着を図る。
- ② 自身で情緒の安定や環境の調整を図れるようにし、安 定して過ごせる時間を増やす。
- ③ 自分の得意なことを生かし、周囲と協力し合いながら 主体的に活動する。
 - →活動を通して自己肯定感の高まりをねらう

- 1. 対象児童Kくんについて
- 2. 昨年度までの取り組みについて
- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学力の定着
- 5. 取り組みの実際②気持ちを落ち着ける
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し

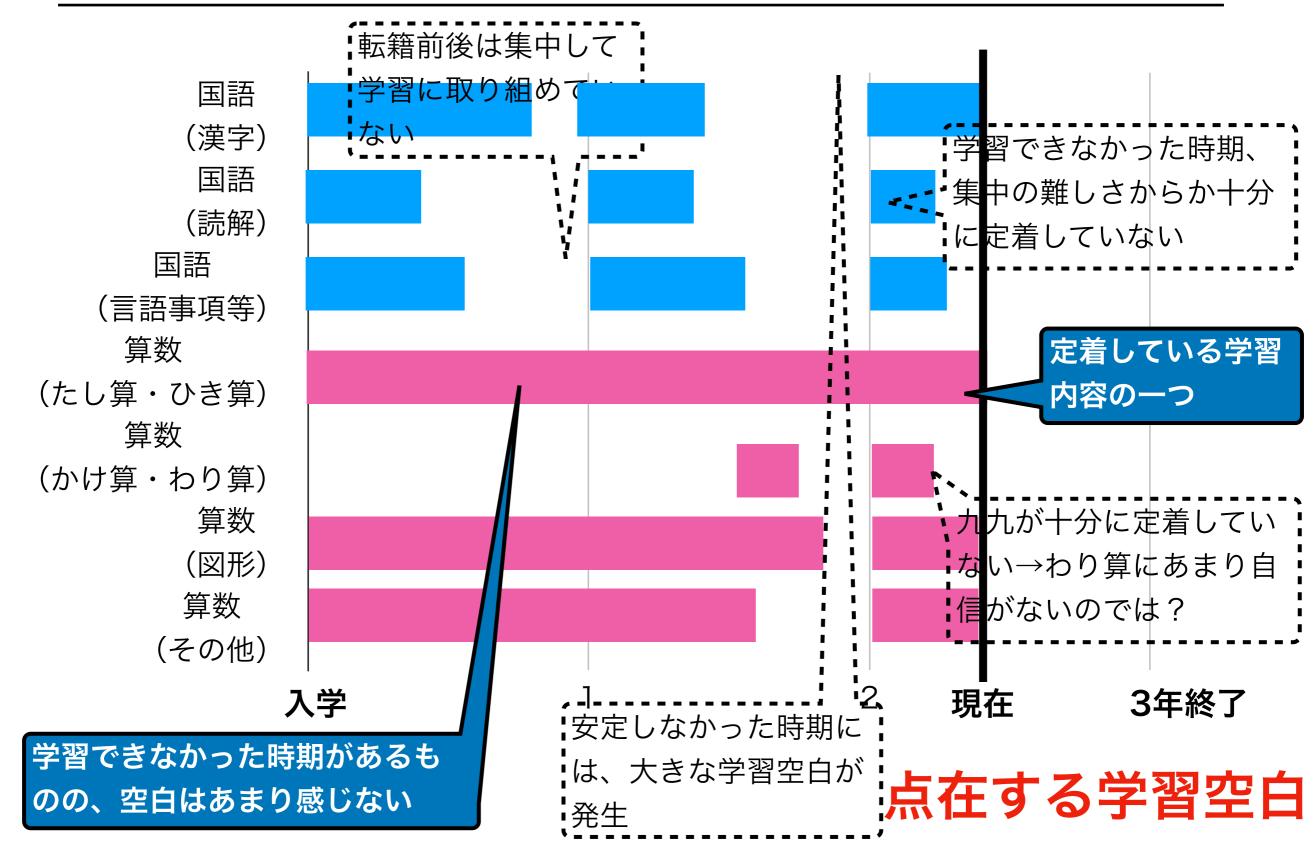
「学力の定着」

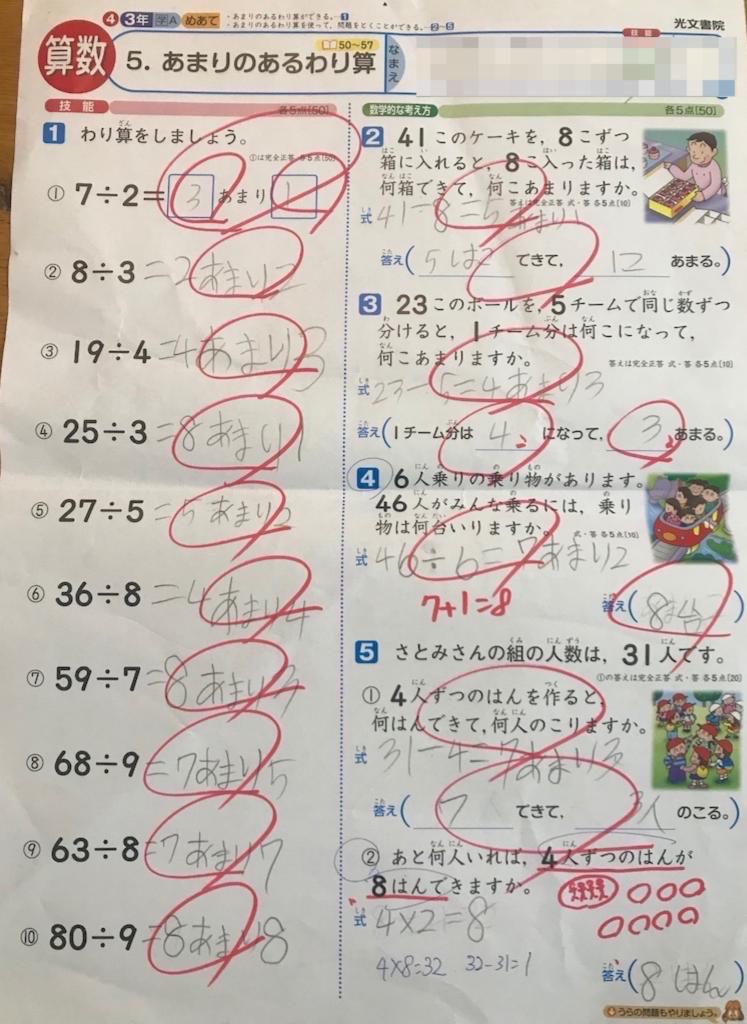
- ① 学年相応の学力の定着を図る。
 - ・これまでに生じている学習空白へのフォロー

・ 再転籍の際、<u>学習の進度や環境面での不安が</u>ないようにするための交流学習の実施



学習の習得状況





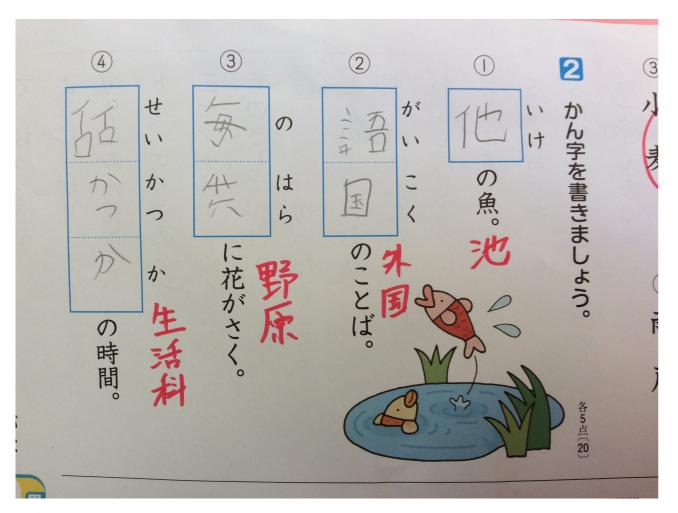
左側 計算問題

全問正解!!

右側 文章問題

正答率が落ちる・・・

題意の読み取りにはまだ 課題がありそう。



2年生時に行ったテスト

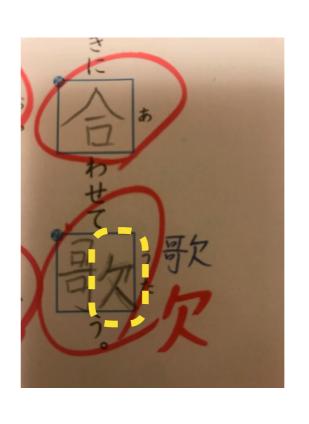
なんとなく、で定着していない・・・



3年生時に行ったテスト

定着が進む。

似た要素を間違えやすい傾向。







学びを支える手立て



palstep

- e-ラーニングシステム。2年生終了時点で空白となっていた学習内容と、今後の学習の見通しをもつために導入。
- 現在は国語と算数を学習している。今後は教材を用意した上で、教科を増やして学習することを予定している。



「Simplemind+」

- 国語の作文など、「書くことを考え、整理して書く」ことが求められる課題で使用。
- 国語以外の場面でも十分に活用可能と考えている。



交流学習の参加状況

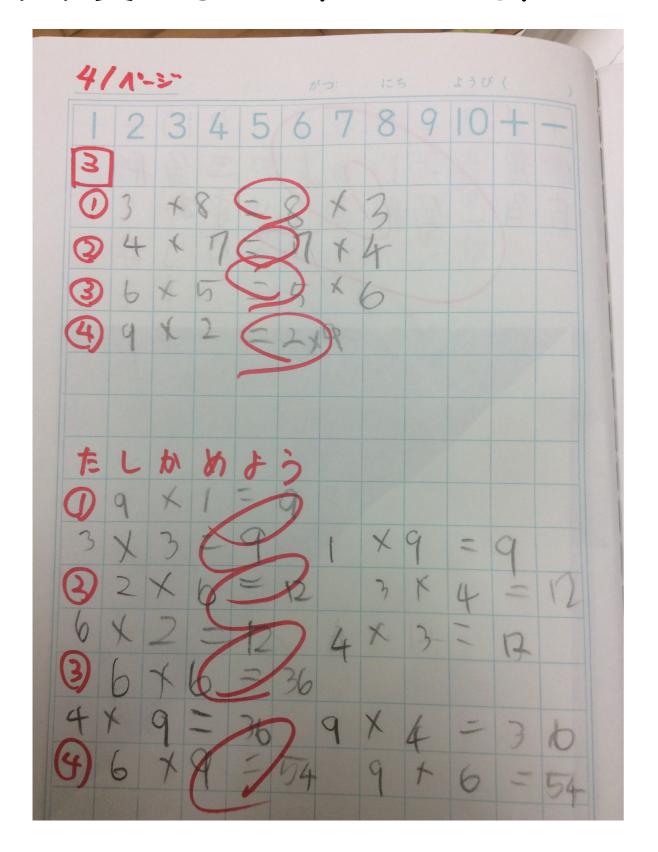
昨年度

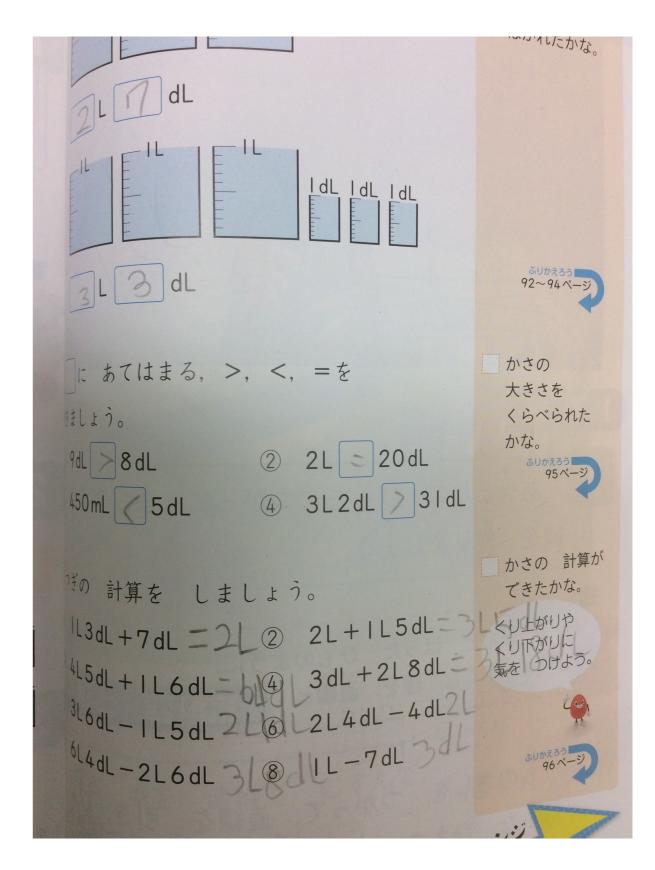
9月上旬スタート。10月には通常級児童とのトラブルで中断。年度中は再開できず。

今年度

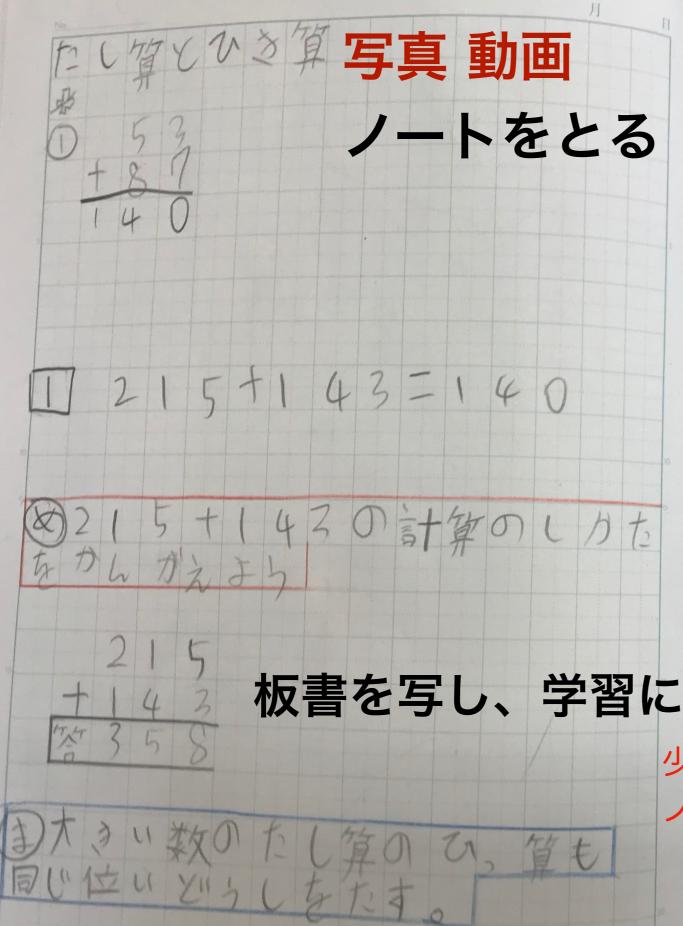
6月上旬スタート。「たし算とひき算」、「表とグラフ」 の2単元を学習。行事や病欠などで出席できなかった時間を除くと、全ての学習に参加できた。

昨年度の学習(ノート等)





何をどこに書くのか、示す必要があった。



© 437 +302 153 739 +425 578

板書を写し、学習に参加することができている。

少人数指導の効果?

ノートの使い方が学校で定まっている効果?

- 1. 対象児童Kくんについて
- 2. 昨年度までの取り組みについて
- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学力の定着
- 5. 取り組みの実際②気持ちを落ち着ける
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し

「気持ちを落ち着ける」

- ② 自身で情緒の安定や環境の調整を図れるようにし、安定して過ごせる時間を増やす。
- トラブルの後など情緒が安定しない時、出来事 や自身の気持ちを振り返り、落ち着けるように する。それを繰り返し、後の行動の変容につな げたい。



今年度の様子

- ・イライラすることがなくなったわけではない。イライラすること自体は支援級、算数の交流学習場面いずれにおいても見られる。
- 自らクールダウンを求め、学習に戻るまでの時間が短くなった。
- 学習に全く参加できないほどに情緒が不安定になったのは、1学期中に2回。
- ・自己肯定感はまだ低い印象。

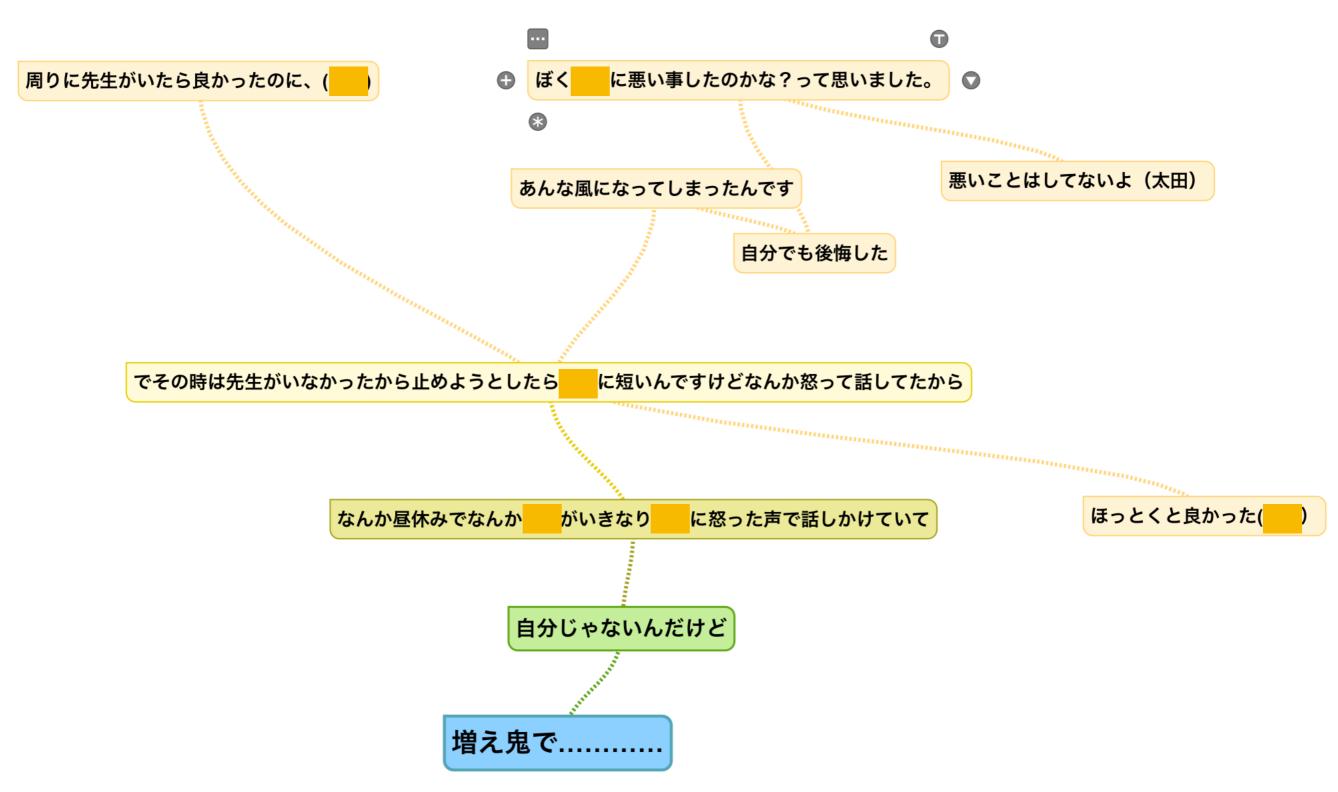












6月中旬 休み時間の児童同士のトラブルからKくんが怒る





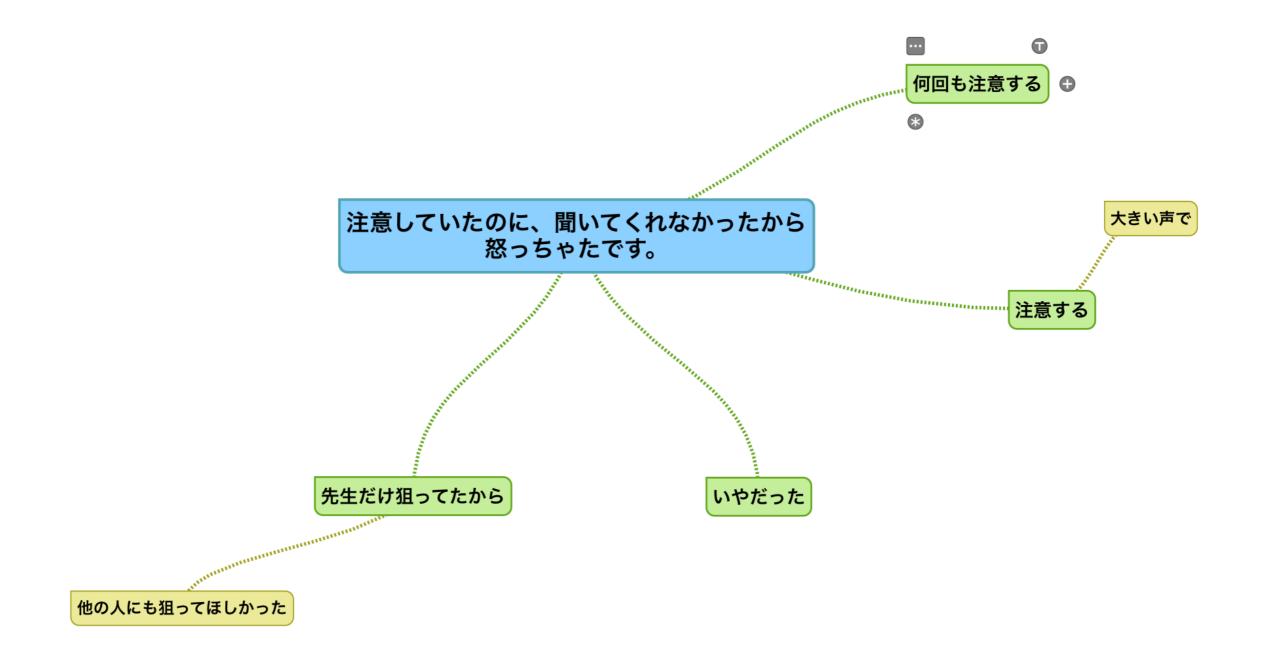


マインドマップ 📝 🗸 🕥 🗋 注意していたのに、聞いてくれなかったから 怒っちゃたです。



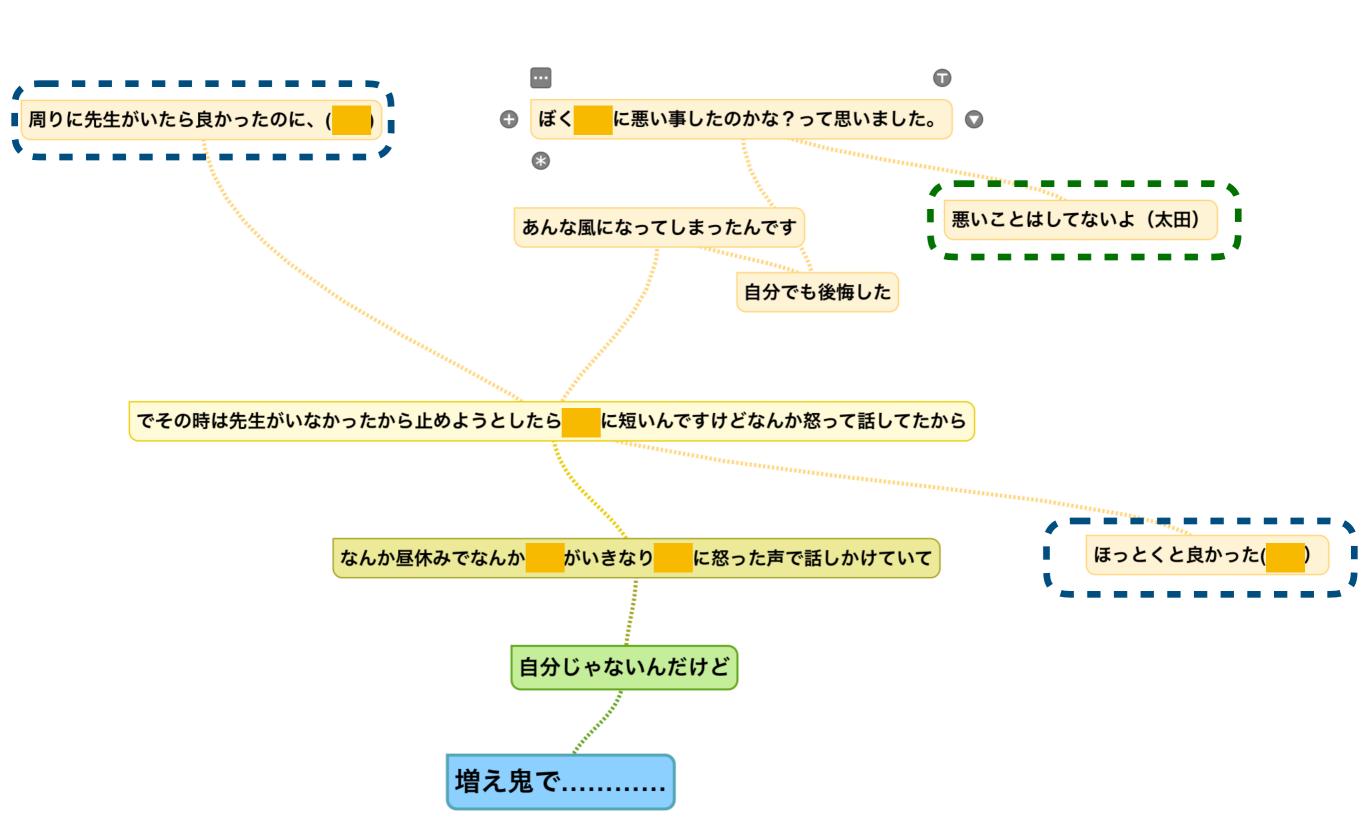


000

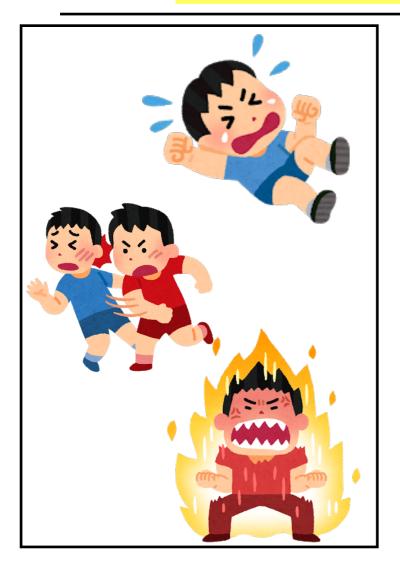


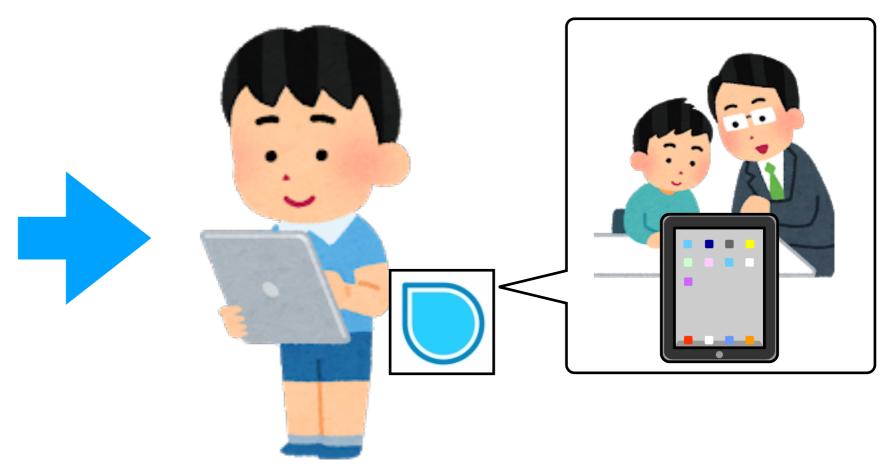






行動を振り返る





昨年度:整理する

今年度:整理する+即時フィードバック

「こうすればよかった」にたどり着ける。

- 1. 対象児童Kくんについて
- 2. 昨年度までの取り組みについて
- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学力の定着
- 5. 取り組みの実際②気持ちを落ち着ける
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し

「自己肯定感を高める」

③ 自分の得意なことを生かし、周囲と協力し合いながら主体的に活動する。

昨年度、Kくんが得意とし、高い評価 を受けたviscuitの活動

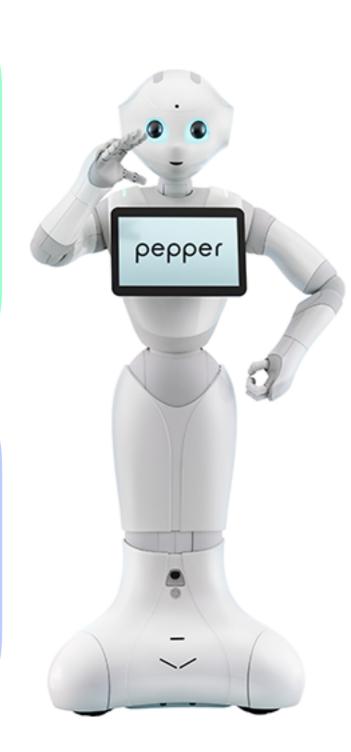


・Kくんが<u>自信をもって活動し評価される機会</u>ができれば、彼の自己肯定感を高められるのではないか?

新たなプログラミングへの挑戦

「Pepperを動かせるんだ!」 「すごいね!」 「誰ができるの?」

Kくんの可能性を広げて、周囲から評価を受けることで、自信につながげたい!



活動の設定

- ① Pepperをプログラミングできるように。
- ② 学校の児童がPepperに親しめるように。





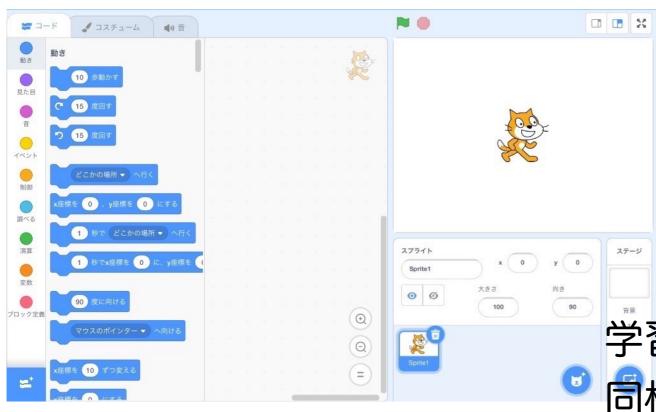




まずは簡単なアプリ操作でPepperに触れる

Blocks Robo]

プログラミングしてみる



学習で触れたことがあるscratchと

同様に操作できる





時間になったら動いて注目を集めるPepperに、にんまり。

活動第1弾 「美化委員会クイズを作ろう」

動画

クイズの試作品を動かす

うまくいかない・・ 考える。試す。 100

100

頭をさわられた ▼ が起きたとき

最後まで 大正解 ▼ の音を再生

すべての音を止める

正解!すごいね!、使ったティッシュは利

じゃあ、またクイズを考えたら、出すね、

止めて一覧に戻る

右手をさわられた ▼ が起きたとき

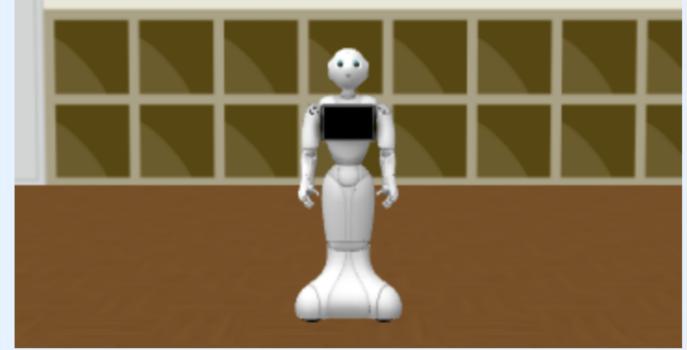
最後まで ハズレ ▼ の音を再生

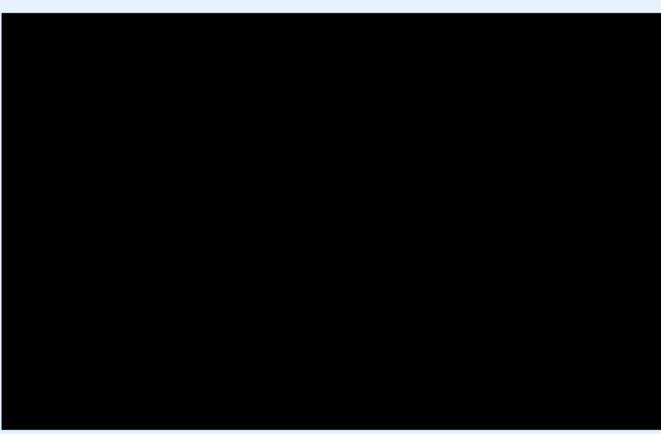
べての音を止める

 \odot

残念!違うよ、ごめんね。鼻をかんだ (-) ソシ:







動画 写真

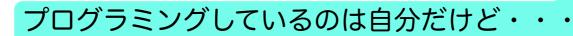
Pepperの動き

掃除の時間、ゴミ捨てに来た児童にクイズを出す

Kくんの変化



Pepperをプログラミング しているのは僕だ!

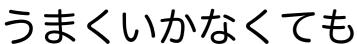


自分だけでは進められない。











- 1. 対象児童Kくんについて
- 2. 昨年度までの取り組みについて
- 3. 今年度の目標について
- 4. 取り組みの実際①学習
- 5. 取り組みの実際②情緒の安定
- 6. 取り組みの実際③自己肯定感を高める
- 7. 今後の見通し

学力の定着 気持ちを落ち着ける 自己肯定感を高める

学力の定着

- これまでに存在していた学習空白を確実 に埋めていく。
- 今年度末までに積み上げるべき内容を、 質量ともに十分に積み上げる。



- 自分の行動、気持ちに気付ける。
- 行動をコントロールし、不安定になりそろな場面を避ける。
- 様々な集団や場面に応じた振る舞いをする。

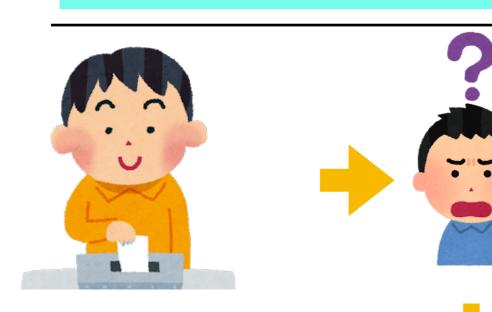


- 夕自信をもって取り組める活動を増やしている。
- できた→周囲から評価される→さらにが んばってみる、というよいサイクルを成 り立たせる。





Pepperを活躍させる



ニーズの把握 手法の検討 プログラミング フィードバック・・・

Pepperへの要望

アンケート



・周囲の友達から支えられ、要望に確実に応えられる。

学校の中で活躍する Pepperを操作できると いう信頼を得る。

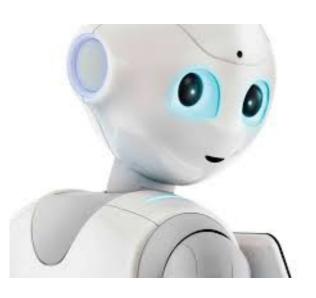
「週目標を・・」



①週目標についてヒアリング



②Pepperが話すことをプログラミング



③放送委員会と連携し、 校内放送で全校にアピー

「委員会で・・」

大きなイベント

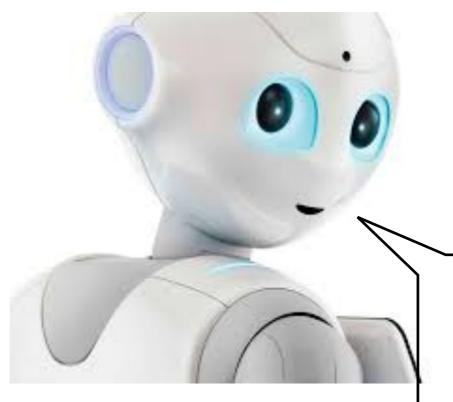




日常の活動



ウサギの飼育 (飼育委員会)



活動のPR 児童の応援

力をつけ、自信をもったKくんが、 最高の笑顔を出せるように。